

会報『八幡平』

平成 18 年度 第 6 号 平成 18 年 12 月 8 日発行

発行元：社団法人 八幡平市観光協会

責任者：横澤 盛悦

TEL：0195-78-3500 FAX0195-78-3838

URL：www.hachimantai.or.jp

E-mail：kanko@hachimantai.or.jp

〔第 6 号の内容〕(P1~P4) 9 月~11 月事業報告 (P4) スキー場情報・大晦日花火情報
(P5) これからの八幡平市イベント情報 (P6) 「ふたり de 入浴券」販売中 ホームページをご活用下さい。

9 月 ~ 11 月事業報告

9/2(土)~3(日) 八幡平市産業まつり

十和田八幡平国立公園八幡平地域指定 50 周年を記念し、西根地区体育館内において八幡平エリアの写真展を開催しました。景勝地や紅葉、植物など約 50 点の写真を展示し、市民の方々に八幡平エリアの魅力を紹介しました。(写真提供は安野木 正さん ほか)

9/12(火)~14(木) いわて銀河プラザイベント「八幡平市フェア」開催

八幡平市物産振興会と共催で、東京都銀座にある「いわて銀河プラザ」を会場とし、市内 3 業者による物産販売、秋のイベント情報や観光パンフレット配布、大和ハウス㈱の温泉分譲地 PR を行いました。

9/21(木)・28 日(木) 地区別会員懇談会開催

西根会場 8 名、松尾会場 19 名、安代会場 17 名の参加がありました。

主な意見、要望は次のとおりです。

(西根地区)

- ・協会に加入するメリットは？会員をつないでいける魅力ある企画が必要である。
- ・西根地区に残っているイベントを地域みんなで盛り上げていくようにしたい。
- ・夏まつりへのかかわりが薄くなり、盛り上がりに欠けた。
- ・案内板や地図の中には読めない地名や通れない道が記載されているものがある。
- ・金沢清水を PR しているが、整備がなされていない。

(松尾地区)

- ・夏まつりなど市の行事にかかる観光協会のかかわり方が希薄であり、今後は実行委員立ち上げ時からかわるべきである。
- ・エリア内の道路案内板について不親切なものがある。
- ・広告看板設置について勉強会を実施してほしい。
- ・入湯税を道路案内板等の整備に使えないか市に陳情してはどうか。
- ・路線バスの増便、エリア内巡回バスの運行についてバス会社と調整してもらいたい。
- ・八幡平スロースティ(健康と癒し モニターツアー)について、会員への情報伝達に問題があったのではないか。

(安代地区)

- ・安比ペンションの現状、修学旅行の受入について(報告)。観光協会として修学旅行誘客に向かう姿勢が見られず、残念であった。
- ・協会の体制について、会員の帰属意識を高めていく形に変えてほしい。
- ・まつりやイベントは地域の住民が楽しむことが大事ではないか。
- ・他の地域を視察し良いものを取り入れて観光客誘致につなげてほしい。
- ・サッカーやラグビーなどのスポーツ関連は単発のイベントよりも集客力、持続性があり、協会でも後押しをお願いしたい。
- ・物産の部分も力を入れてもらいたい。

これらについては、すぐにできるものと、関係機関と調整を図り検討していくものがありますので、随時、会報等を通じてお知らせしていきます。

< 会員懇談会の話題 ~ その後の報告 >

名水百選金沢清水源泉への道路清掃、刈払い及び案内板を設置いたしました。ご見学下さい。岩手県は、屋外広告物設置についての講習会は、屋外広告を営む登録業者を対象に行っていますが、一般には行ってないとのことでした。

屋外広告を掲出する場合には〔岩手県屋外広告物条例〕などに従い、適正に設置しなければなりません。観光協会でも情報を収集し、一緒に考えていきますので、屋外に広告看板を設置したい方はご相談下さい。

八幡平 Slow Stay (健康と癒し 滞在型観光振興事業) の第 1 回目のモニターツアーは 10 月 16 日 ~ 19 日に、お蔭様をもち終了しました。現在、アンケート調査を分析しており、観光協会会員向けに報告会を行う予定です。期日は改めてお知らせします。

10/1(日)ミサワテクノまつり出展

ミサワテクノ(株)(柏台地区)のイベントに出展し、T シャツ、ジャンパー、ピンバッチなど八幡平オリジナルグッズの販売と、八幡平市山賊まつり、八幡平紅葉ウォーキングの PR を行いました。

10/7(土)~9(月) 八幡平市山賊まつり参加

7日のイベントは、低気圧の通過により、台風並みの風と雨ですべて中止になりました。

8日は、第6回漆原栄美子杯南部馬方節全国大会を開催しました。大会にはジュニアの部2名、シニアの部5名、一般の部29名の合計36名が参加し、岩手山に向かって自慢の歌声を披露しました。当日は、時折小雨の降るあいにくのお天気でしたが、ステージ前には朝早くから沢山の人が今日のステージを心待ちにしている姿が見られました。大会の合間には漆原栄美子さんほかの民謡シーで祭りが盛り上がりました。



10/16(月)～19(木) 八幡平 Slow Stay「秋の紅葉モニターツアー」

(主催：八幡平市産業振興協議会) 催行される



「健康と癒し」をテーマに10月16日から19日までの3泊4日の行程で実施されました。今回は首都圏をターゲットにして募集したところ58名の参加者がありました。モニターツアー中は天候にも恵まれ八幡平エリアトレッキングや八幡平地場産料理、八幡平の紅葉や温泉を満喫していただきました。

東八幡平病院及川院長からの健康アドバイスやヘルスチェックなどもあり参加者から好評をいただきました。アンケート調査の結果、9割以上の方が「よい」「どちらかといえばよい」と回答。旅行代理店系の企画とは違った手づくり感やアットホームなところも評価されました。

10/21(土)～22(日) 八幡平紅葉ウォーキング開催

八幡平の爽やかな秋空と鮮やかな紅葉を楽しむ「2006 八幡平紅葉ウォーキング」を2日間にわたり開催しました。1日目は松川渓谷・松川大橋コース(参加82名)、2日目は県民の森・七滝観賞コース(参加116名)の散策を行いました。2日間とも好天に恵まれ、八幡平自然散策ガイドの案内により約5kmの道のりを歩いた参加者には、いものこ汁とおにぎりが振舞われたほか、22日には県民の森秋まつり、八幡平温泉郷フリーマーケットが同時開催され、屋台や民謡ショーなどが行われました。



10/26(木) 第3回理事会開催

松尾八幡平ビジターセンターで理事15名の出席で行われました。

- 承認事項
- 1 平成18年度の特別会計予算流用について
 - 2 地区別懇談会について
 - 3 八幡平ゆきまつり事業について
 - 4 新会員の承認について

18年度会員申込みのあった4施設について会費算基準の会費額で承認されました。

<新規会員は下記のとおりです>

県民の森フォレストアイ(八幡平温泉郷)、安比高原ペンションビレッジ会(安比高原)、ギャラリー無言(八幡平温泉郷)、アネックス・アルカス(安比高原)

10/(日) 「東北物産展」観光コーナー出展

東武百貨店(東京池袋)において開催された、岩手・秋田・宮城三県共催による「東北物産展(10/26～31開催)」観光コーナー出展に参加し、観光名所・宿泊施設等の紹介及び定住についての情報提供・相談を行いました。

11/6(月) 八幡平山頂レストハウス営業終了

11月6日、午後5時より八幡平樹海ライン、アスピーテラインは冬期通行止めに入りました。そのことに伴い、八幡平山頂レストハウスの今年度の営業を終了いたしました。北東北

観光のメインスポット八幡平山頂にあり、休憩コーナー、観光情報コーナー、売店、食堂などをもうけた憩いのスペースとして沢山の方にご来場いただきました。来年の4月下旬、八幡平樹海ライン、アスピーテラインの開通にあわせて再開の予定です。

11/25(土)～26日(日) 宮古市田老鮭あわびまつりで八幡平市PR



11月25日と26日の2日間で宮古市田老新港にて田老鮭あわびまつりが開催されました。宮古市と八幡平市は姉妹都市を締結しており、八幡平市からは八幡平市職員や商工会、観光協会、桜の女王などが参加し、八幡平市の冬のPRや物産の出展を行いました。両日とも天候に恵まれて多くの来場者があり大変盛り上がりしました。

12/5(火) 第3回事業委員会開催

松尾八幡平ビジターセンターで開催され、「2007 八幡平ゆきまつり」の開催が承認されました。また、旧安代町観光協会が集客イベントとして行っていた「安代の食味会」について協議し、今年度発足した八幡平市産業振興協議会が産地見学会、山ブドウ商品開発セミナーなど、八幡平市全体として地産地消について取り組んでいることから、今年の開催は保留となりました。

スキー場情報!(12月7日現在)

下記スキー場がオープンしています。各スキー場のゲレンデ状況、リフトの運行については観光協会でもご案内しています。

八幡平スキー場/一部滑走可能 リフト営業時間：8：30～16：00 TEL78-2212
安比高原スキー場/一部滑走可能 リフト営業時間：8：30～16：00 TEL73-5111

これからのスキー場オープン予定は下記のとおりです。

八幡平リゾートパノラマスキー場/12月15日(金) TEL78-2577
八幡平リゾート下倉スキー場/12月15日(金) TEL78-3456
田山スキー場/12月23日(土・祝) TEL73-2650

スキー大会日程についてはホームページに随時掲載していく予定です。

大晦日花火情報

八幡平リゾートパノラマスキー場

大晦日ナイター営業/23時30分まで
たいまつ滑走/23時30分～
カウントダウン打ち上げ花火/24時～



安比高原スキー場

大晦日ナイター営業/23時まで
たいまつ滑走/23時40分～
第14回安比高原除夜の花火/23時50分～

これからの八幡平市イベント情報

2007 八幡平ゆきまつり

・オープニングセレモニー

期日/12月22日(金) 14:00～ 会場/八幡平温泉郷内特設会場

内容/柏台保育園児による踊りと合唱、鏡割り、餅つき、

ホロホロ汁振る舞い、八幡平温泉郷イルミネーション点灯

・八幡平ゆきまつり

期日/平成19年2月17日(土)・18日(日)

会場/八幡平温泉協会特設会場

(八幡平リゾートパノラマスキー場入り口付近、多目的グラウンド)

内容/雪上トレッキング(七滝観賞コース)、雪上ドッグランド、

そり広場、ホロホロ汁振る舞い、屋台広場、打ち上げ花火など

(詳しい日程等は後日お知らせします)



平笠裸参り

期日/平成19年1月8日(月) 場所/八幡平市平笠宮田神社～大更八坂神社

毎年1月8日に行われる全国でも珍しい女性主体の裸参り。1719年岩手山の噴火を恐れた村人たちが行ったのが始まりと伝えられ、白装束に身を包んだ30人余りの参加者が無病息災や五穀豊穡などを祈りながら、約10キロの道のりを歩きます。

県民の森 冬のプログラム (お問い合わせ: フォレストアイ TEL78-2092)

・リース作り教室/12月10日(日)10時～14時

参加費: 一人2,000円 (昼食をお持ち下さい)

募集: 15名(申し込み締め切り12/7 定員になり次第締め切り)

・みんなのツリー/飾り付け/12月17日(日)10時～

松ぼっくりに色を塗ったり、飾りを作り、ツリーを完成します。

・クリスマス会/12月24日(日)13時～16時

参加費: 大人500円 子供300円(申し込みは必要ありません。)

・かんじき体験ツアー: みんなの広場コース・みはらしコース

期間/12月下旬～3月

参加料/大人1,500円 子供500円(甘酒、おしるこ付、保険料含み)

完全予約制、実施日の2日前まで予約受付(最小決行人数3名以上)

・かんじき体験ツアー: 七滝コース

期間/2月中旬～3月中旬

参加料: 大人2,500円(弁当、飲物付、保険料含み)

完全予約制、実施日の2日前まで予約受付(最小決行人数3名以上)

今年も販売中「ふたり de 入浴券」

いわて湯雪王国実行委員会（事務局：盛岡市役所観光課）では地元の方にもっと温泉施設を利用していただこうと、「ふたり de 入浴券」を販売します。八幡平市7ヶ所の施設で利用できるほか、盛岡市など15ヶ所で利用できるお得な入浴券です。料金は1枚800円で2名様まで利用可能。販売及び利用期間は、12月1日（金）～平成19年3月31日（土）。チケットは観光協会窓口ほか西根支所（八幡平市役所本庁2階産業建設部商工観光課）または安代支所（八幡平市安代総合支所1階産業振興課）で販売しています。

ホームページをご活用下さい。

観光協会ホームページでは、皆様からのイベント情報やお得な情報、おいしい話題などを直接文字入していただく「耳寄り情報コーナー」と、会員専用掲示板を設けてあります。ホームページのトップページ「観光協会概要（タイトル下のバーの最後尾）」からお入り下さい。入力方法がわからない方やパスワードについては観光協会へお問い合わせ下さい。

空室情報への参加施設を引き続き受け付けています

空室検索は観光協会ホームページへの来訪者が、希望するエリア、希望日に空いている宿を検索できるシステムです。

メリットは、宿一覧から選んでもらうよりも、絞り込まれることで自分のホームページに来てもらう近道であることや、そのページから予約が可能なことです。

カレンダーの様式に満室日をチェックして送信するだけなので、メールチェックと同様に毎日確認することがベストだと思います。空室状況は日々変わりますので、公開する以上はできるだけ最新の情報を提供しましょう。情報が古く、7日以上更新されていない場合は掲載されませんのでご注意下さい。

現在19件の施設が参加しています。観光協会への空室問い合わせにもその情報を利用していますので、多くの施設の参加をお願いします。19年3月末日まではモニター期間として無料で参加できますのでお気軽にお問い合わせ下さい。（ページ制作料も無料です）

<あしがき>



事務局員の富田優子さんが11月30日付けで退職しました。平成17年4月(旧松尾八幡平観光協会)から勤務、協会合併後も、的確で丁寧な仕事と明るい人柄で観光協会にご尽力いただいておりますが、ご主人の転勤に伴い、首都圏に戻ることになりました。これからは八幡平ファンとして観光協会を見守っていただけることと思います。お元気でお過ごし下さい。（S）